

平成23年度第3回 読書のまち八王子推進連絡会議 会議録

日時 平成23年11月22日（火） 午後6時00分～午後7時47分

場所 八王子市中央図書館 3階 会議室

出席者氏名

委員 三浦 眞一 斉木 治枝 小林 恵子 吉沢 淳
鈴木 康弘 松葉 由里子 大東 有希 大橋 道代
黒田 八千代 斉藤 和巳 草刈 あずさ

欠席委員 山崎 久道 木内 雅彦 森田 聖二
常盤 義輔 遠藤 護人

事務局 望月中央図書館長 中村生涯学習センター図書館長
玉木南大沢図書館長 田中川口図書館長
中央図書館 大宮主査 一杉主査 樋口主査
生涯学習センター図書館 内田主査
川口図書館 松島主査
南大沢図書館 太田主査 新井主査

傍聴人 0 人

開会

事務局（田中川口図書館長）～本日はお忙しいところ平成23年度第3回読書のまち八王子推進連絡会議にご出席いただきましてありがとうございます。

それでは、これより、読書のまち八王子推進連絡会議の進行を三浦会長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

三浦会長

本日の会議につきましては、過半数の委員のご出席をいただいておりますので有効に成立しております。

山崎委員、木内委員、常盤委員、森田委員、遠藤委員は所用のため、どうしても出席できない旨の連絡がございました。

なお傍聴人は0人です。

また会議録の署名委員は 斉藤委員にお願いしたいと思います。
(斉藤委員の了承があった)

三浦会長

それでは会議資料の確認をお願いします。

事務局 (新井南大沢図書館主査)

おそれいりますが、お手元の配布資料の確認をお願いします。

資料1. 八王子読書の日記念講演会について

資料2. 第7回読書感想画コンクールについて

資料3. 平成23年度図書館まつりについて

資料4. 八王子市立小学校PTA連合会第2回「読書のまち八王子」推進コンクールについて

資料5. 平成22年度図書館自主事業の実施結果について

資料6. 講演会「子どもと本を結ぶ」の開催について

資料7. 10月以降の節電対策に伴う休館について

参考資料として

・らいぶらりー八王子市図書館報

以上ですが、不足などありましたらお申し出下さい。

(資料の確認が行なわれた)

三浦会長

資料の確認はよろしいでしょうか。

それでは会議に入ります。

報告事項1「新委員の紹介について」事務局から説明をお願いします。

事務局 (田中川口図書館長)

本年3月31日に高尾山学園を定年退職いたしました野口委員の後任といたしまして、元八王子小学校の校長先生であります、吉澤淳校長先生が委員に就任されました。吉澤委員、ご挨拶をお願い申し上げます。

(吉澤委員のあいさつがあった)

三浦会長～それではよろしくお願いたします。

続きまして、報告事項2「八王子読書の日記念講演会について」事務局から説明をお願いします。

事務局 (内田生涯学習センター図書館主査) ～11月3日クリエイトホールにおいて「IT時代の読書と学び」と題して山崎先生による講演会と、朗

読の会“灯”による宮沢賢治などの朗読の2部構成で行われました。

当日は115名の来場者がありました。

三浦会長～事務局の説明は終わりました。このことについて、ご意見ご質問などありましたらお願いします。

ご出席された方の感想はいかがでしたか。

小林委員～とても分かりやすく説明していただいたので、学生に戻ったような気分で聞かせていただきました。海外の状況などとても内容の濃い講演会でした。

三浦会長～よろしいでしょうか。それでは、報告事項3「第7回読書感想画コンクールについて」事務局から説明をお願いします。

事務局（内田生涯学習センター図書館主査）～8月22日から9月9日まで募集したもので、7回目を迎え、582点の応募がありました。入選作28点は10月28日から11月6日まで八王子駅南口総合事務所で海外友好都市の作品と合わせ展示しました。表彰式は11月3日クリエイトホール5階で行いました。

三浦会長～説明は終わりました。このことについて、ご意見ご質問などありましたらお願いします。

大東委員～南口の展示の場所はもう少し人目に触れるところがよかったと感じました。

事務局（中村生涯学習センター図書館長）～あの場所が無料で借りられ、海外友好都市の作品も展示しなければならないということで、いたずらされることも心配し、職員がいるということであの場所を活用させてもらった。今回いちょうまつりが半分使うということでスペースも狭かった。

大橋委員～ホームページで公開されるのでしょうか。何の本の絵なのかということも書いたほうがよいと思う。

事務局（中村生涯学習センター図書館長）～書いた方の名前と何の本を読んだ作品かということを書いて公開します。

三浦会長～応募にあたって学校での指導はどうでしょうか。積極的に出しているところもあるようですが。

鈴木委員～特別に指導が入っているわけではないが、美術部を中心に興味がある子はこれだけでなく応募させているという中で5点応募しました。

三浦会長～町田市で子供の絵画展があり、エントリーしてきた作品を全部貼って、その中で賞がわかるような区分けをした。子供たちが一生懸命書いた作品なので賞を撮った作品を展示するだけでよいのかという

気がするので、その点検討していただきたい。

三浦会長～それでは報告事項4「平成23年度図書館まつりについて」事務局から説明をお願いします。

事務局（内田生涯学習センター図書館主査）～10月27日から11月9日の読書週間に合わせて実施した図書館まつりについて、10月30日中央図書館3階でボランティアの活動の発表の場としてワークショップを開催し、10団体が参加し、444名の見学がありました。また、10月28日から31日までリサイクルを行い14,319冊のリサイクルがありました。そして10月27日から11月9日にかけて「私を読んだこの本」をテーマに児童図書イラスト展を実施しました。

三浦会長～説明は終わりました。ご意見、ご質問などありましたらお願いします。

大橋委員～中央図書館の玄関の前に祭りのわかるような看板があったほうがよいと言われた。事前の宣伝があったらよかったと感じました。

事務局（中村生涯学習センター図書館長）～うまくPRできなかったという反省すべき点があります。当日も入口に出せるようなものを検討したい。

大橋委員～団体が意見を出し合い看板を作ってもいいのかなという気がする。

小林委員～イラスト展はどういうものですか。

事務局（内田生涯学習センター図書館主査）～読書感想画と似ているが、イラストのようなイメージを描いたものです。

事務局（中村生涯学習センター図書館長）～幼稚園保育園の子に描いてもらったものです。

三浦会長～よろしいでしょうか。それでは報告事項5「八王子市立小学校PTA連合会第2回読書のまち八王子推進コンクールについて」松葉委員から説明をお願いします。

松葉委員～個人賞10名、団体賞5団体に贈ることで応募総数284点で全体の応募率は1.74%と低かったが、作品の質は上がっていて苦労しました。来年もこのような企画をしていきたいと思っています。

三浦会長～松葉委員の説明は終わりました。ご意見、ご質問などありましたらお願いします。

三浦会長～よろしいでしょうか。それでは報告事項6「平成22年度図書館自主事業の実施結果について」事務局から説明をお願いします。

事務局（大宮中央図書館主査）～おはなし会、びよびよは絵本の読み聞かせや紙芝居、ストーリーテリングなどをボランティアの方に協力いただいて職員と一緒に実施している。対面朗読は視覚障害の方に“灯”“こだま”にご協力いただき実施している。製本講習会は大変好評な事業で、今

年も20人以上の応募で抽選している。宅配サービスは来館できない人に本を届けようということで、ボランティアの方に届けてもらっている。朗読会春秋好評で、定員80名を上回っている。職場体験・中学生ボランティアは図書館の仕事や仕組みを知ってもらって、図書館に来て読書のきっかけになればと思っている。読書フォーラムは昨年読書年ということで開催した。手話によるおはなし会は年3回行っており、31名参加（3月11日は中止のため、実質2回）立川ろう学校の生徒や、障害のない親子も参加し職員が直接手話により行っている。全国で3か所しかない。ブックスタートは3か月検診時に保健所に来るときに読み聞かせを体験していただきたいということで始めた事業です。ボランティアの方に協力いただき本の選び方のアドバイスなどを行っている。来られた人には本1冊とわらべ唄のDVDとセットにして袋に入れて渡している。

三浦会長～説明は終わりました。ご意見、ご質問などありましたらお願いします。

小林委員～DVDを80%の人が活用していないということだが、内容はどうか。

事務局（大宮中央図書館主査）～知られていないものがあるので、お母さんが入っていけないということがある。

三浦会長～費用の割に使われていない。親が使っていないということなので、その辺の工夫も考えていただきたい。1枚いくらかかっているのか。

事務局（内田生涯学習センター図書館主査）～1枚200円弱。

年間4,000枚程度作っている。

黒田委員～先生自身がわらべ唄を知らない人が多い。子供たちが日常歌えるもののほうがよいのではないか。

齊藤委員～保育園のほうがわらべ唄をやっていることのほうが多いようだ。

大橋委員～保育園とか幼稚園とか必要なところに配ったほうが活きるような気がする。ぜひ検討してほしい。

三浦会長～これだけしか使われていないとすれば、作って単に配るということで終始してしまうのは問題がありそうな気がする。何か手法を検討してもらう必要があるようだ。

他に職場体験はいかがですか。

鈴木委員～職場体験でお世話になっています。第一志望が多く行けてうまくいっています。

事務局（田中川口図書館長）～来ていただいた子は楽しそうにやっているし、ありがたいし、勉強になっていると思う。

小林委員～一日図書館員を子供が受けて修了証をもらってとても喜んで、親しみがわいて、その後の図書館の利用につながっている。今後も継続してほしい。

大橋委員～出前講座は何をしているのか。

事務局（中村生涯学習センター図書館長）～学校に行って読み聞かせをしています。

望月参事～ブックトークと聞いている。

大橋委員～いつでも来ていただけるのか。

望月参事～担当に聞いてみたい。

事務局（中村生涯学習センター図書館長）～中央に3名の担当がいて行っている。分館の職員は兼務なので対応できていない。

大東委員～市民センターに紹介があり清掃の講座をしてもらった。これもその一つなのかと思う。

事務局（中村生涯学習センター図書館長）～出前講座としては図書館の上手な使い方として1つ載っているだけで、それ以外に学校から要望を受けた時にこういうのがあると提示したのがこれで、それが8回である。

望月参事～図書館としてやるのであればもっと大きくやらなくてはいけないと思うが、一方図書館職員が指導することだけでいいのかということがあると思う。職員がボランティア等育成してしていくようにするにはいけないと思う。

斉木委員～高校の案内を中央と南大沢にあるが4館全部あっていいのではないか。

事務局（中村生涯学習センター図書館長）～南大沢だけです。他との打ち合わせをしないまま南大沢がやったので全部がやっていない。

小林委員～宅配は南大沢と川口が少ないと思うが。

事務局（田中川口図書館長）～高齢者支援課を訪ねた人には言ってもらっているが、そちらからの紹介が多い。その後担当が面接し、本当に必要な人に行っている。

小林委員～南大沢のほうの人はイベントに参加するのが少ない気がする。学校が参加することが増えることで読書のまちが推進すると思う。PR等をお願いしたい。

事務局（中村生涯学習センター図書館長）～全学校に配布しているが、小教研・中教研を通じて案内をして多く参加してもらいたいと思っている。

吉沢委員～そういう募集がかなりあるので、そういう組織を利用するのはいいと思う。

三浦会長～これだけの資料は他市ではもっていないのではないか。この会の発

表だけで終わってしまうのはもったいない。何か機会があれば発表してもらいたい。手話のおはなし会も素晴らしいと思う。

齊木委員～図書館のやっていることが伝わってこない。こんなに事業をやっているのに伝わらないのは残念に思う。アピールの方法を柔軟に考えていくのが重要ではないか。

望月参事～ICT を含めた体制作りを認識している。1つ1つの事業をやっているのが精いっぱいなので、効果的な仕組みをやっていこうということを検討しているところです。

大東委員～①テレメディアはどのくらい利用しているのか。

②市役所・市民センターに置くというのはいかぬか。

望月参事～①主だった事業はプレスの方で対応するようにしている。それ以外テレメの方では市広報に載せたものについてはこちらから言わなくても来る関係になっている。

②ICT を含めもっとやっていかなければと思っている。

小林委員～事業のアンケートを取ったものはアンケートを公表した方がいいと思う。もっと身近になると思う。

三浦会長～よろしいでしょうか。それでは報告事項7 講演会「子どもと本を結ぶ」の開催について事務局から説明をお願いします。

事務局（太田南大沢図書館主査）～この講演会は「子どもと本を結ぶ」というテーマを軸に読み聞かせの活動をしている方や興味のある方などをターゲットとして平成19年度から本格的に実施しています。今回は絵本作家の長野ヒデ子さんをお招きして、26日の土曜日午後2時より生涯学習センター南大沢分館で開催します。定員は60名のところ本日現在の参加申し込みは54名となっております。作品はもちろん講演にも人気のある先生で、担当者の熱意もあって、ようやく足をお運びいただくこととなりました。

三浦会長～説明は終わりました。ご意見、ご質問などありましたらお願いします。よろしいでしょうか。それでは報告事項8 10月以降の節電対策に伴う休館について事務局から説明をお願いします。

事務局（事務局田中川口図書館館長）～10月から通常開館に戻ったので入館者数も貸出数も徐々に戻りつつある。リクエストは6月に予約を10冊から30冊に増やしたこともあり、10,000の増になっている。特に南大沢が多い。

三浦会長～説明は終わりました。ご意見、ご質問などありましたらお願いします。

大橋委員～生涯は入館者・貸出数が減っているがなぜか。

事務局（中村生涯学習センター図書館長）～こんなに減っているとは思えなかった。

望月参事～生涯は月・水の夜間をやっていなかったのが大きいと思う。

大橋委員～生涯の返却ポストのところが喫煙スポットになっていたのも、変えてもらえるとうれしい。

斉木委員～貸し出しについて年齢がわかるなら年代別の貸出数がわかればアプローチするターゲットがわかると思う。もう少し突っ込んだ解析をするとうれしいと思う。

事務局（中村生涯学習センター図書館長）～統計上は取れるが、家族のカードを何枚も持ってきている人がいる。それが正確な数が取れない原因となっている。図書館全体として中高生をターゲットにしなければいけないといわれている。

斉木委員～ターゲットがわかっているのであれば、やっているというのが中高生に伝わってこない。宣伝がうまくないので、中高生に対してアプローチの研究をしていただきたい。

望月参事～個人情報の中から返却をした時点で消すということになっている。それを積み重ねていくのは難しいようだ。

松葉委員～年代別もそうだが地域別も興味がある。読書の盛んなところは小学校から盛んにしているのではないかとわかってきて、少ない地域は小さい時から底上げしていく必要があると思う。

三浦会長～いろいろ問題も絡んでいると思うが、こういう観点のことがあるとうれしいというのを議論していただきたいと思う。

よろしいでしょうか。以上で報告事項は終わりました。

他になれば、次回日程についてはいかがでしょうか。

事務局（田中川口図書館長）

2月20日あたりではいかがでしょうか・・・（日程調整が行われた）

三浦会長

それでは、平成23年度第4回の会議は2月20日に開催いたします。

三浦会長

以上で、本日の会議を終了いたします。長時間のご審議をありがとうございました。